



---

## FAQ : よくあるお問い合わせ



## よくある問合せ (FAQ) 1/6

---

Q. これまでにどんな方が参加していますか？

A. 過去に実施したプログラムには、文系理系を問わず、様々な学部学科から参加いただき、障害種別も視覚、聴覚、上下肢、内部、精神、発達と多岐に亘っています。

Q. 障害者手帳がまだ取得できていないのですが、参加可能ですか？

A. 医師の診断書があれば参加申し込み可能です。プログラム開始日までに障害者手帳取得手続きを進めていただき、参加期間中に手帳のコピーを提出していただければ問題ありません。

Q. ITに関する知識はないのですが、参加可能ですか？

A. 参加できます。Access Blueプログラムには、ITの基礎知識やプログラミング言語の基礎知識を身につける研修などが含まれていますが、ITに関する予備知識がないことを前提とした内容になっています。実際のIBM社員の中には、文系出身の人が数多く活躍しています。

Q. 英語はどれくらい出来る必要がありますか？

A. TOEIC 600点相当の英語力があることが望ましいですが、満たない方でも応募可能です。

Q. 大学1年生でも参加できるのですか？

A. 参加できます。Access Blueプログラムは、決められた参加条件（別紙参照）を守れる人ならば、学年学部は問わずどなたでもエントリーできます。

Q. 既に卒業していたり、就職経験があっても参加できますか？

A. はい、卒業後5年以内であれば参加可能です。



## よくある問合せ (FAQ) 2/6

- Q. 就職活動を終えた、大学4年生です。  
他企業への内定先が決定した後でもインターンシップに参加したいのですが、可能ですか？
- A. 参加できます。  
これまでも、「入社直後からより即戦力となれるスキルを身に付けておきたい」「今の内定先では身に付かないチカラを今から、つけておきたい」などの目的で参加された先輩がいます。
- Q. 現在アルバイトをしています。アルバイトを続けながら参加することはできますか？
- A. Access Blueプログラムに参加している期間でのアルバイトは原則禁止です。  
一時中断するか、あるいは、プログラム開始日までに終了するか、アルバイト先の方と調整してください。
- Q. 参加のための選考プロセスはありますか？
- A. 別紙記載の通り、応募書類と面接による審査を実施します。
- Q. 給与、交通費などはいただけるのですか？
- A. 給与は日当6440円が支給されます。首都圏から参加される方には交通費を別途実費でお支払いします（新幹線の使用は除く）。  
遠隔地からの参加においては、まずはプログラム担当者にご相談ください。



## よくある問合せ (FAQ) 3/6

- Q. オンライン中心での実施となるようですが、実際に出社して勤務する日はどれくらいあるのですか？
- A. 実際に出社していただく頻度は、その時々新型コロナウイルスの情勢を踏まえて決定していく予定です。出社をお願いする際にはその都度早めにガイドできるようにしますが、都合が合わない場合はプログラム担当者に相談してください。  
また、地方からの参加で出社が難しい場合は、任意での出社とし、オンライン参加も可能な形で進めるようにします。
- Q. 箱崎本社以外に出社することもありますか？
- A. 上記の通り、原則オンラインでの実施になりますが、出社の場合はカリキュラムによってはIBMの他の事業所への通勤の可能性もあります。通勤が難しい場合は都度相談して下さい。
- Q. オンラインで参加するうえでどのようなネットワーク環境が必要ですか？
- A. Web会議システムを用いての就労体験となりますため、勤務時間中を通じて安定した接続ができる環境（通信容量、通信速度）の準備をお願いします。  
Web会議システムでは、音声、画像を含む資料、映像データ（カメラで自分の顔を映し出す、レクチャー動画）など、容量の重いデータのやり取りを行います。
- Q. PCの準備は必要ですか？ また、その場合にはスペック等の指定はありますか？
- A. IBMでは、業務に個人所有のPCを用いることは原則禁止です。Access Blueプログラムにおいても、業務用PCを貸与しますのでそちらを使っていただきます。  
ただし、個別に特別の事情がある場合は規定の手続きを踏んでの対応も可能ですので、ご相談ください。



## よくある問合せ (FAQ) 4/6

- Q. 募集要項には「学期中は授業スケジュールを考慮し、フレキシブルに勤務」とありますが、どの程度の勤務ができればいいのですか？
- A. 朝夕などの空き時間を活用したフレキシブルな働き方も可能としていますので、学期中は週に2~3日程度の勤務実施を目安に考えてください。ただし、そのうち少なくとも1日は所定の時間（10:00-17:00）で勤務できることが望ましいです。個別の事情にもできる限り対応させていただきますので、まずはプログラム担当者にご相談ください。
- Q. 春休みや夏休み期間中であっても、研究室での活動等がありほとんど出社ができないかも知れないのですが、全期間を通して、ほぼ日中での勤務は困難、という形での参加は可能でしょうか？
- A. Access Blueプログラムは多様な働き方も含めての就労体験ですので、勤務遂行時間を調整して取り組んでいただけるのですが、制度上週に一度は所定の時間に勤務していただく必要があります。できる限り自身の時間をやり繰りして、標準業務量を遂行できるようチャレンジしてください。
- Q. どのような業務に従事することになるのでしょうか？
- A. 基本的なビジネススキルとITスキルを身につける研修機会を経て、特定の課題や業務を個人やグループで遂行したり、一定期間チームで開発プロジェクトに従事したりします。
- Q. カリキュラムの具体的なスケジュールが確定するのはいつですか？
- A. プログラム開始時点で確定しているのは3月のスケジュールのみです。その後はひと月単位で皆さんの出欠予定を伺いながらカリキュラムスケジュールを調整していきます。自身の予定を組むうえで大卒での予定を早めにお知りになりたい場合は、その都度プログラム担当者にお聞きください。



## よくある問合せ (FAQ) 5/6

- Q. 聴覚障害の学生です。プログラム期間中の情報保障が不安なのですが…
- A. 当プログラムでは、マイクロソフトのパワーポイントに付属する自動音声認識機能を活用し、講義や演習などの場面と内容に応じて可能な範囲で情報保障を行います。オンラインのため、手話通訳や要約筆記などはありません。
- Q. 視覚障害の学生です。プログラム期間中は最寄り駅から目的のオフィスエリア、受付から会議室までのエスコートなどのサポートは得られますか？
- A. 上記の通り、原則オンラインでの実施になりますが、出社の場合、プログラム期間中は集合場所やワークを行っていただくオフィスエリアを適宜ご案内します。  
また、参加者には事前に計画をたてて自ら工夫をし、勤務場所や指定のオフィスエリア（会議室等）に集合することが期待されます。過去に参加をされた視覚障害の先輩たちも、お互いに待ち合わせの約束をしたり、会議室までのアクセスの仕方を事前に確認して対策を取るなどして参加をしています。  
個別の事情については、できる限り配慮しますので、不安なことがありましたら、プログラム担当者にご相談ください。
- Q. 盲導犬、聴導犬を連れていくことは可能ですか？
- A. ご要望に応じて検討しますので、ご相談ください。
- Q. 体調が悪くなってしまった場合にサポートは受けられますか？
- A. 上記の通り、原則オンラインでの実施になりますが、出社の場合は勤務地には休憩室も設けられていますので、体調不良時にはプログラム担当者に申し出て下さい。



## よくある問合せ (FAQ) 6/6

---

- Q. このプログラム修了のための条件や試験などがありますか？
- A. 特に試験はありませんが、時間をやり繰りして主体的に参加し、予定されているカリキュラム（＝業務）の8割以上を遂行する（＝所定の課題提出率 80%）必要があります。
- Q. このプログラムを修了すると何か資格を取得できたり、就職の際に推薦状などをいただくことは可能ですか？
- A. インターンシップは学生や相当の皆さんに、企業における就労体験を提供することが目的であり、資格取得や直接の採用が目的ではありません。
- Q. インターンシップをした後で、その会社に就職することはできますか？
- A. Access Blueプログラムは、採用を目的としたインターンシップではありません。ですが、過去に当プログラムに参加した学生がその後、通常の採用プロセスに応募し、採用に至ったことはあります。